

平成29年度行政評価 事務事業評価シート(平成28年度実績)

事務事業コード	040202020	予算コード	01009400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	C
事務事業名	自転車等駐車場運営事業			正規職員数 1.55	国庫支出金 0	有効性	A	平成29年度より指定管理者制に移行した。	
担当課	道路公園課			嘱託職員数 0	府支出金 0				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0.08	市債 0	効率性	C		
	■条例・規則 泉佐野市自転車等駐車場の設置及び使用に関する条例 同条例施行規則			歳出(千円) 13,326	その他 100,604 一般財源 -12,309	妥当性	A		
				人件費総額	減価償却費 0	受益者負担	A		
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	88,295	緊急性	A	事務事業実施内容	
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	875			現鶴原第2駐輪場が老朽化のため、南海鶴原駅海側に新鶴原第2駐輪場を移転する。平成28年4月オープン。	
対象	活動指標			H28実績		公的関与	C		
不特定の市民	対象数	市営自転車置場設置数		9.0					
自転車・原動機付自転車利用者		市営自転車置場設置数		0.0		実施主体・委託化	C		
事業の内容	市営自転車置場収容台数			6,239.0		他の事務事業との関連	C		
市内6駅9箇所に市営自転車置場を設置し、民間業者に委託して自転車置場の運営を行い、自転車等利用者の利便及び交通の安全と円滑化を図る。	成果指標			H28実績		透明性	B		
	自転車・原付 1日利用台数(台)			396.0					
	自転車・原付 月極利用1日当たり台数(台)			3,869.0		財政健全化計画	該当なし		
	自転車置場利用率(%)			67.0		財政健全化の取組	該当なし		
	撤去自転車台数(台)			667.0					
	コスト指標			H28実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的	1日当たり自転車置場運営に係るコスト(円)			294,283.3					
良好な都市環境の確保と交通の円滑化を図るため、駅周辺の自転車等利用者の駐車場を設置、運営・管理を行い、自転車等の放置を徹底的に防止する。	1日当たり自転車置場売上(円)			335,348.0					